

【NEWS RELEASE】

2018年11月20日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社S M B C 信託銀行

「平成30年度IT賞」ITマネジメント賞・IT特別賞（ビジネスサポート賞）受賞について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO：國部 毅、以下、「三井住友フィナンシャルグループ」、当社グループを総称して「S M B Cグループ」）および株式会社S M B C 信託銀行（代表取締役社長：藏原文秋、以下、S M B C 信託銀行）は公益社団法人企業情報化協会¹が主催する「平成30年度IT賞」²を受賞しました。S M B C 信託銀行は、Citigroup Inc.（以下、シティグループ）との連名で、ITマネジメント賞を、三井住友フィナンシャルグループはIT特別賞（ビジネスサポート賞）をそれぞれ受賞しました。

ITマネジメント賞は、ITを企業活動に効果的に適合させることにより、効率化の実現や企業体質の変革、生産性の飛躍的向上を達成し、経営革新の手段として優れた活用を実現したと認定された企業へ贈られるものです。S M B C 信託銀行では、2015年にシティバンク銀行のリテールバンク事業を継承して以来、シティグループのシステムを継続利用しておりましたが、本年7月に新システムへの移行を実施しております。本件について、組織をまたがる長期的で困難なプロジェクトに対するマネジメントの努力とその成果が高く評価されました。

一方、IT特別賞（ビジネスサポート賞）は、活動内容において、他社にない際立った特徴や先駆的な技術を活用し成果をあげたものに対し贈られる賞です。三井住友フィナンシャルグループでは、攻めのデジタル化推進（特にキャッシュレス決済戦略およびR P Aの活用）がビジネス全般に関わって優れたものと高く評価されました。

S M B Cグループでは、今後もグループ一体で、様々なテクノロジーの進化を積極的に取り込み、デジタルライゼーションを積極的に推進してまいります。

以 上



¹ 企業の情報化に関する調査研究及び開発を行い、その成果の普及、並びに実施を促進することにより、わが国の社会・経済及び産業の健全な発展に寄与することを目的とする団体

² わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関、および個人に対して、授与される表彰制度（<http://www.jiit.or.jp/information/detail/info36itaward.html>）